

第 309 回 広島眼科症例検討会 ヒロシマフォーラム 2025 合同学会

2025 年 6 月 1 日(日) 広島大学 凌雲棟

1 : 第 309 回広島眼科症例検討会 9:30~11:30

○一般講演

座長：福戸敦彦（広島大）

1. マイトマイシン C を使用しないニードリングにおけるリパスジルの効果

廣瀬菊乃 廣岡一行 岡田尚樹 馬場太郎 徳毛花菜（広島大）

水野 優（国立がん研究センター東病院） 坂口裕和（広島大）

2. 眼類天疱瘡症例に対するサクラシーの使用経験

稲田瑛介（広島大）

3. 免疫抑制療法中に発症したぶどう膜炎の一例

益田 俊 好中麻世 江口真理奈（広島赤十字・原爆）

4. one and a half 症候群を認めた一例

竹田雅彦 栗栖奈穂（市立三次中央）

5. Follow up point for ocular complication with Sturge-Weber syndrome

木内良明（広島アイクリニック） 江戸彩加 廣岡一行 岡田尚樹

尾上弘光 徳毛花菜（広島大） 望月 司（呉医療センター）

○特別講演

座長：近間泰一郎（広島大）

「角膜移植のパラダイムシフト」

広島大学大学院視覚病態学 講師 福戸 敦彦 先生

2 : ヒロシマフォーラム 2025

11:45~12:45

座長：坂口裕和（広島大）

「新生血管型加齢黄斑変性診療 A to Z

～新ガイドラインに沿って～」

名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学 教授 安川 力 先生

世話人：広島大学大学院医系科学研究科

視覚病態学教授 坂口裕和